

台風 15 号接近に伴う第 18 回「ヒルクライム大台ヶ原」開催の取扱いについて

皆様ご存知のように、大会当日に台風 15 号が東海地方に接近するとの予報が出ています。この台風の接近により今後降雨量の増加が見込まれます。

予定では大会は明日、土曜日に受付を行い、日曜日 7 時スタート、下山開始 9 時 30 分～12 時と、台風の影響を受け始めると予想される 8 日の午前中にレースは終了します。

現時点では雨量予報も明瞭には出ておらず、接近進路も紀伊半島直撃の可能性は低下し、東海～関東方面の進路予報で、出場予定者の「走りたい」という熱い想いとスタッフの「事故無く安全に大会を終えたい」という想いの狭間で、大会本部としては開催する予定で準備を進めています。雨予報ではありますが、明日は予定どおり 13 時～17 時の間受付を行います。また、19 時～21 時の前夜祭も一部プログラムを変更して行います。

ただし、明日の受付、前夜祭終了以降、警報が発令されたり、国道 169 号を始め上北山村管内及び周辺地域道路に雨量規制が発令される場合はもちろん、降雨状況等によりコースの安全性と参加選手の安全が確保できないと判断した場合は、大会の開催を中止します。

スタートラインに整列をしても中止の判断をする場合もあります。また、ゴールまで終了しても、表彰式を執り行わないなどの一部中止もあり得ますことをご理解下さい。

大会本部が開催中止の判断をした場合は、今回同様、上北山村公式ホームページのトップページにその旨の掲載をお願いしております。また、ヒルクライム大台ヶ原公式ホームページ新着情報において掲載します。

なお、ゴール後の下山については、自転車を運搬するトラックと乗車いただくバスを用意しますが、台数に限りがあるため、お送りする地点は国道 169 号分岐から県道（ドライブウェイ）約 4 km 地点の「叔母峰園地」までとなり、駐車場である「上北山小中学校」まで約 16 km は自走していただく必要があります。また、ピストン輸送となるため待ち時間が長くなることをご了承下さい。

中途半端な判断とのご批判もあろうかとは思いますが、出場予定者の「走りたい」という熱い想いとスタッフの「事故無く安全に大会を終えたい」という想いの狭間で大会本部の苦渋の判断であることをご理解下さい。